

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

本学年が1年生の時から授業に取り入れてきた「話し合い活動」の成果が出ており、国語・数学ともに「質問の主旨を捉える」「根拠を明確にする」「理由を理解する」などの項目について、全国平均を上回る数値が出ています。また、1年次には、漢字の読み書きとともに平均を下回っていたものが、定期的に行ってきた漢字テストや家庭学習の効果もあり、3年次ではその数値を伸ばしています。数学については、「諦めず、いろいろな方法で考える」の数値が全国平均を上回っており、これについても学び合いや教え合いの成果だと考えます。また、資料を活用する設問の正答率が高く、用語の理解が定着している様子が伺えます。

課題と対応

国語について、語彙力の不足を感じます。文章を読む際に語彙力の不足から、漠然としか意味が取れないことや、内容の理解に苦心している様子が見られます。読書に費やす時間も全国平均を下回っていて、語彙力がないから読書を楽しめない、読書をしないから語彙が増えないという悪循環を起こしていると考えられます。

数学についても、言葉や式で説明する項目が全て全国平均よりも低く、苦手意識が非常に高いように見受けられます。設問の主旨を理解できず、解答できずにいると考えます。現在、国語科では新聞のコラムを書き写し、その内容を題材にした意見文や要約等の家庭学習を定期的に行っています。これは、様々な文章を読むことにより、語彙を増やしたり、世の中のことに興味をもったり、それに対する自分の考えを表現するために行っています。数学科では今後、文字を用いて表現することと、説明を組み立てていくことを分けて練習し、苦手意識を取り除いていきたいと考えています。

【保護者・学区の方へのお願い】

「家庭で計画的に学習を進めている」の数値について、学年が上がるにつれ低くなっています。家庭で学習する時間以外に学習塾や習いごとの時間が増えているためだと考えられます。今後は、部活動に割いていた時間を上手に使って家庭学習の時間を充実させてほしいと思います。また、家庭での会話を大切にいただき、折に触れて、地域の話題や社会情勢、政治、経済など社会の一員であることが自覚できる話を話題にしてください。SNS等の利用も学習に支障のない程度にし、情報の収集をネットだけに頼らず、大量の情報の中から信頼できる情報を選び出すなど、情報を上手に利用する力を身に付けてほしいと思います。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第1学年	国語	言葉の特徴や使い方に関する事項（漢字の読み書き含む）の能力が身に付いている。
	社会	地理的分野・歴史的分野とともに課題に対して熱心に取り組み、協働して学習に取り組んでいる。
	数学	基本的な計算問題やデータの整理に意欲的に取り組むことができる。
	理科	植物の花のつくり、動物のからだのつくりとはたらきについて、よく理解している。
	英語	英語のリズムや音に慣れており、練習したことのあるフレーズを確実に聞き取ることができる。
	学習状況	家庭で計画を立てて勉強している生徒が多く、家庭学習が全くできない生徒が少ない。
第2学年	国語	記述問題に意欲的に取り組み、考えの根拠を明確にして書くことができる。
	社会	地理的分野の世界の地域構成について理解している。
	数学	資料の活用に関する問題に意欲的に取り組み、理解している。
	理科	水溶液の性質や物質の状態変化について、よく理解している。
	英語	他者紹介などの外国語表現の能力が身に付いている。
	学習状況	話し合い活動で、自分の考えを深めたり広げたりすることができている。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第1学年	国語	材料を集めて整理し、情報と情報に関係付けて考えることに課題がある。	各教科、基礎的な知識は身に付いているものの、特定の分野への苦手意識や、初めて学習する内容についての定着度合いが低いことに課題が見られる。また、これからの時代に求められる、既存の知識と結び付けて新たな知恵や考え方を得る力に課題がある。 今後の授業を通しての改善策としては、生徒どうしの教え合う活動など、協同的な学習を増やすことで、自分の知識を確かなものにさせ、より深い学びへと導きたいと考えている。また、ペア学習やグループ活動など、対話による学びを各教科で行うことで、他者の考えと自分の考えを結び付け、新たな知識や考え方を発見できるような授業を意図的に仕組んでいきたい。 学習状況については、毎朝取り組んでいる朝学習を読書をする習慣の契機となるよう、教員による図書のおすすめや生徒間での本の紹介など、取組を工夫していく。
	社会	我が国の政治に対して自分のこととして捉え、表現する力に課題がある。	
	数学	自分の考えを記述する問題など表現力が問われる問題に課題がある。	
	理科	エネルギー領域で、特に電気のはたらきのモーターの性質について理解に課題が見られる。	
	英語	聞き慣れない単語を含んだ質問文を理解する力に課題がある。	
	学習状況	読書の時間が短く、幅広い知識を得ようとする意識が低い。	
第2学年	国語	説明的な文章の内容や要旨を捉えることに課題が見られる。	国語で課題となっている読解力は、社会や理科においても、資料や問題の本質を読み取る能力へとつながる。1年時からあらゆる教科で重点的に取り組んできた話し合い活動を今後も積極的に行い、他者との意見交換から読解力を高めていく。また、複数の教科で知識・理解に課題が見られることから、授業内のまとめやふりかえりで要点を押さえたり、演習をくり返す活動を通して学習内容の定着を図る。 学習状況の課題である「余暇の使い方の偏り」については、家庭学習で実行できる取組を今まで以上に明確に提示し、自主勉強ノートを活用して、学習内容を整理する取組や演習の機会を増やしていく。さらに、学年通信で保護者にも現状を伝え、家庭学習への支援を要請する。
	社会	古代中世の社会的事象についての知識理解に課題が見られる。	
	数学	領域では関数、分野では数量や図形などについての知識・理解に課題が見られる。	
	理科	エネルギー領域で、特に力の性質についての説明に課題が見られる。	
	英語	聞くことの領域における、外国語理解の能力に課題が見られる。	
	学習状況	学習意欲は高いが、ゲームをする時間に対して読書の時間が短く、余暇の使い方に偏りが見られる。	

【保護者・学区の方へのお願い】

結果より、数値が高い項目が「話し合い活動を通して考えを深めたり広げたりできている」「家族と学校での出来事について話をする」「周囲の人が認めてくれる」「将来の夢や希望がある」「家で計画を立てて勉強している」などです。一方、「ゲーム、インターネットを1日3時間以上する」や「読書を全くしない」も数値が高くなっています。周囲の方々に大切にされていることが分かる一方、スマホの使い方や読書への取組に課題があります。ご家庭でもスマホの利用の仕方について話し合ってください、読書の機会を増やすなどの取組をしていただきますようお願いいたします。